



## 日本の伝統文化に触れる まなび支援ボランティア 【お茶会】



2月25日(火)に、今年度の新たな取組として、講師の橋高先生をはじめ4名のボランティアの皆様をお迎えし、6年生と地域の皆様とでお茶会を開きました。ほとんどの児童がお茶会に参加したことがなく、どのようにお茶碗を持つのか、飲み方はどうすればよいか分からず、戸惑う場面が多く見られましたが、講師の先生方に丁寧に指導いただき、正しい作法を学ぶことができました。子どもたちは、「お抹茶はちょっと苦かった。」「でも、お菓子を食べた後だとおいしいね。」などと感想を言い合っていました。



今回のお茶会は、数ある日本の伝統文化の一つである「茶道」を経験する良い機会となりました。4月からは中学生になる6年生の子どもたち。これから社会に出ていろいろな経験をするでしょう。その中で、このお茶会で学んだことを生かしてほしいと思います。



## たくさんの人の命を救うために まなび支援ボランティア 【エコ・キャップ贈呈式】

2月28日(金)に4年生が「エコキャップ贈呈式」を行いました。当初は、府中地区更生保護女性会の皆様や地域の方々をお迎えして行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策として、児童と教職員のみでの開催となりました。

子どもたちは、4月からエコキャップの収集に意欲的に取り組み、困っている人たちのために自分たちにできることを一生懸命やりきろうと頑張りました。発表に向けては、一生懸命に調べ学習をしたり、発表練習をしたりしました。当日の発表において、その成果を十分に発揮し、全員が自分の力を出し切り、贈呈式終了後は満足げな様子でした。今後、当日の様子を録画したものを、府中地区更生保護女性会の皆様に見ていただく予定です。この学習をきっかけに、子どもたちの中に「人のために何かしたい」という思いを高めてほしいと思います。

地域の皆様には、エコキャップの収集にご協力いただきまして、ありがとうございました。これからも、子どもたちの活動への温かい支援をお願いいたします。

この1年間、地域の皆様・保護者の皆様には、いろいろな面で支えていただきました。来年度も、CSの活動がより発展しますよう、引き続きご支援・ご指導のほどよろしくお願いいたします。

